



「公民館の現代的役割を考える」

主催：長野県生涯学習推進センター

共催：長野県公民館運営協議会

現代の社会は少子高齢化や人口減少により、多くの地域が存続の危機を孕んでいます。一方、地球温暖化が原因と思われる豪雨災害などが多発し、各地で復旧・復興の取組が進められています。このように地域の変動が激しいなかで、ますます地域づくりへの期待が高まっています。

戦後、住民自身による郷土復興の拠点として誕生した公民館は、そのような期待に応えるべく活動が広がったといえます。その活動を支えた人々の精神に学びながら、持続可能な地域を目指す「公民館の役割とは何か」について考えます。



【講師紹介】上田 幸夫 氏

東京教育大学大学院教育学研究科修士課程修了。東洋大学助手、日本体育大学講師を経て1998年より同大体育学部教授。

現在は同大スポーツマネジメント学部教授、日本公民館学会会長、東村山市社会教育委員会議長を務めている。その間月刊社会教育編集長、社会教育研究全国協議会委員長を歴任。東日本大震災後東北地方で「復興公民館」の取組にもかかわっている。

主な著書として「公民館を創る～地域に民主主義を紡ぐ学び～」、編著「現代の貧困と社会教育」など。

《開催日》 令和3年 11月26日 (金)
9:45～16:00

《会場》 ■長野県生涯学習推進センター 講堂
長野県総合教育センター内 [塩尻市]
■オンライン (Zoom ミーティング)

《申込み》 締切日：11月19日 (金) 定員：80名(会場40名・オンライン40名)※先着順

- 申込書に記入の上、FAX、Eメール、または郵送で申し込んでください(電話も可)。
当センターのホームページから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むこともできます。
FAX、Eメールでの申込者へは、折り返し受付確認の連絡をします。

《その他》

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。
当日朝、体調が悪い方は参加をご遠慮ください。
- 食堂が休業中ですので、昼食をご持参ください。
- この講座は、生涯学習推進員(「学びの達人」)認定の対象講座です。
- 録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。
- 講座が急に中止になることもありますので、講座前日に必ずホームページまたはお電話にて、講座開催の有無をご確認ください。

参加費無料!



問合せ・申込先：長野県生涯学習推進センター 〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
(所長)木下 巨一 (担当)栗林 幸治
TEL:0263-53-8822 FAX:0263-53-8825
E-mail:shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp
URL:http://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/

HPはコチラ→



《内容・日程》

受付 9:15～9:45

開講式 9:45～10:00

事例発表Ⅰ 10:00～10:30



演題 「住んでみたい・訪れてみたい入山辺を目指す住民主体の地域づくり」

講師 松本市入山辺公民館 館長 **小笠原 鉄夫** 氏

事例発表Ⅱ 10:30～11:00

演題 「幸せのシェア～コロナ禍の“今”だからこそやれること～」

講師 塩尻市広丘公民館原新田分館 主事 **宮田 幸恵** 氏

講義 11:00～12:00

演題 「公民館の現代的役割を考える～主としてその担い手をめぐって～」

講師 日本公民館学会会長・日本体育大学スポーツマネジメント学部 教授 **上田 幸夫** 氏

昼食休憩 12:00～13:00

座談会 13:00～14:00

テーマ「担い手と支え手が語る、公民館の現代的な役割」

登壇者 **上田 幸夫** 氏 **小笠原 鉄夫** 氏 **宮田 幸恵** 氏

塩尻市中央公民館 主事 **安藤 寿秀** 氏

松本市入山辺公民館 主事 **吉田 将大** 氏

コーディネーター 長野県生涯学習推進センター 所長 **木下 巨一**

意見交換 14:00～15:00

5～6人の小グループまたはブレイクアウトルームセッションに分かれての情報交換等

休憩 15:00～15:15

振り返り・まとめ 15:15～15:50

閉講式 15:50～16:00

